

岐路に立たされた 地域福祉実践

～地域共生社会は実現するのか～

社会福祉法の改正により、地域共生社会の実現を目指すため、「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する「重層的支援体制整備事業」が、令和3年4月から全国で順次スタートしました。

重層的支援体制整備事業の開始により何が変わり、どんなことができるようになるのか。誰一人取り残さない社会の実現に向けて、これから始まる本事業の意義や目的を一緒に考えていきませんか。

東京都立大学 人文社会学部
准教授 室田 信一 氏

専門は地域福祉の実践研究やコミュニティ・オーガナイズィング。
アメリカの大学・大学院でソーシャルワークを学び、その後ニューヨーク市内のNPOでコミュニティ・オーガナイザーとして勤務。
日本帰国後に博士号を取得。大阪のNPOでコミュニティソーシャルワーカーとして勤務。
2012年4月より現職。

内閣府子供の未来応援基金事業審査委員会委員、
東京都社会福祉審議会委員など

2022年

8月3日(水)

14:00～16:00 (13:30～受付開始)

会場 **リオンホール**

※オンライン参加可能 (申込必要) ※後日録画もYouTubeにて公開予定

東京都国分寺市本町3-1-1 cocobunji WEST 5階
最寄り駅：JR中央線・西武国分寺線・西武多摩湖線国分寺駅

内容 **室田准教授による講演**

講演終了後、市の事業案説明、質疑応答を行います。

対象 **どなたでも**

相談支援や地域づくりに関わる専門職などの支援関係機関の方、交流・参加・学びの場や居場所、見守り活動などさまざまな地域活動に取り組んでいる団体・地域の方など関心のある方はどなたでも。

定員 **150名 (先着順)**

オンライン参加の場合定員はありません。
定員に達しない場合のみ当日枠あり。(限りあり)

参加費 **無料**

オンライン参加に係る通信料は自己負担。

地域共生社会とは…

制度・分野ごとの縦割りや、支え手・受け手という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が、世代や分野を超えてつながることで、社会全体で支え合いながら、住民一人ひとりの暮らし、生きがい、地域をともに創っていく社会

申込期間

7月4日(月) 午前9時から
7月22日(金) 午後5時まで

申込方法

○申し込みフォーム
<https://forms.gle/UdRE68JwKbapK1g16>

○メール (氏名、連絡先、参加方法を記載)
chiiki@ko-shakyo.or.jp

○電話
042-324-9232



※新型コロナウイルス感染状況によっては、オンライン開催のみに変更になる場合がございます。

お問い合わせ先

社会福祉法人国分寺市社会福祉協議会
地域福祉コーディネーター (委託先)
東京都国分寺市戸倉4-14福祉センター内
042-324-9232 chiiki@ko-shakyo.or.jp

